

《担当者名》 薬剤部長 / 遠藤 泰      薬剤部薬局長 / 千葉 智子

【概要】

医薬品の適正な使用・管理を通して医薬品に関する知識の実践を体験し、歯科医療における医薬品と歯科衛生士のかかわりについて学ぶ。

【学修目標】

歯科医療で常用される医薬品について理解するために、医薬品の適正な使用や管理について知る。

1. 医薬品の法的な管理を行うことができる。
2. 消毒薬の特徴を理解し、適正に使用することができる。
3. 歯科常用医薬品の特徴を理解し、適正に使用することができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	調剤 薬品管理  消毒薬	調剤から投薬までの実際を見学する。 医薬品の法的管理（劇・毒薬、麻薬・向精神薬等）及び品質管理（温度、光、使用期限、有効期限等）の実際を見学する。 臨床実習中に習得した消毒薬に関する知識を再確認するために、質問形式で学習する。	遠藤 泰 千葉 智子

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

実習態度などを総合して評価する。

【教科書】

疾病の成り立ち及び回復過程の促進3「薬理学」医歯薬出版

【備考】

プリント

【学修の準備】

実習中に経験した医薬品の取り扱い等を思い出しながら、教科書を読んで医薬品管理、消毒薬について復習しておくこと。